

## 1-VII その他の調査

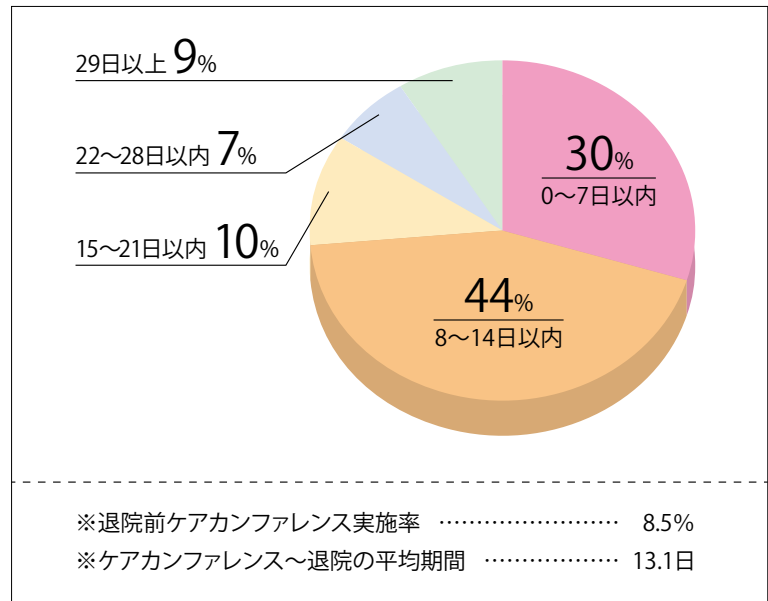
### ①退院前ケアカンファレンス実施件数 (n=57/668)

退院後に必要な医療・介護・リハビリのサービスを受けていただくためには、退院前にしっかりと準備をしておくことが重要です。

当院では、患者さまやご家族および地域の医療・介護スタッフと十分に情報を共有し、退院後のサービスプランを検討する「退院前ケアカンファレンス」を必要に応じて開催しています。

2022年度は年間57件の退院前ケアカンファレンスを実施しました。

退院前ケアカンファレンスの実施日は退院日の平均13.1日前でした。

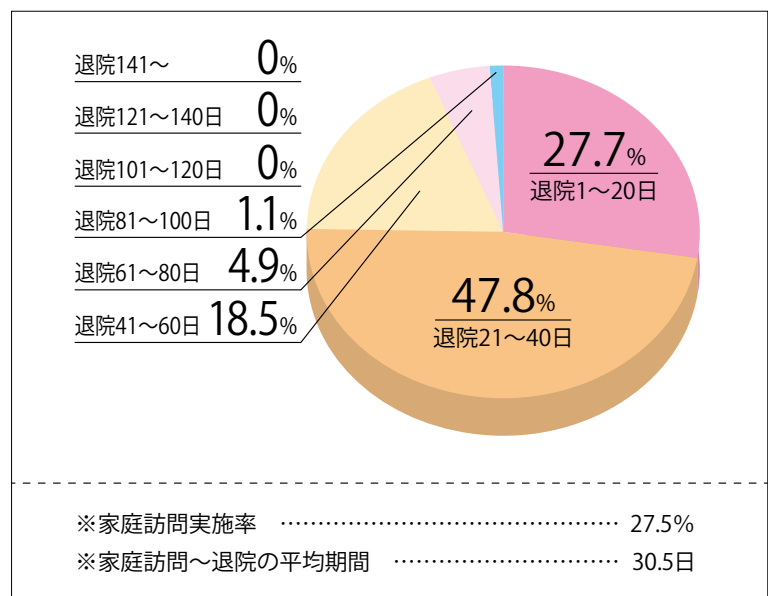


### ②家庭訪問の実施件数 (n=184/668)

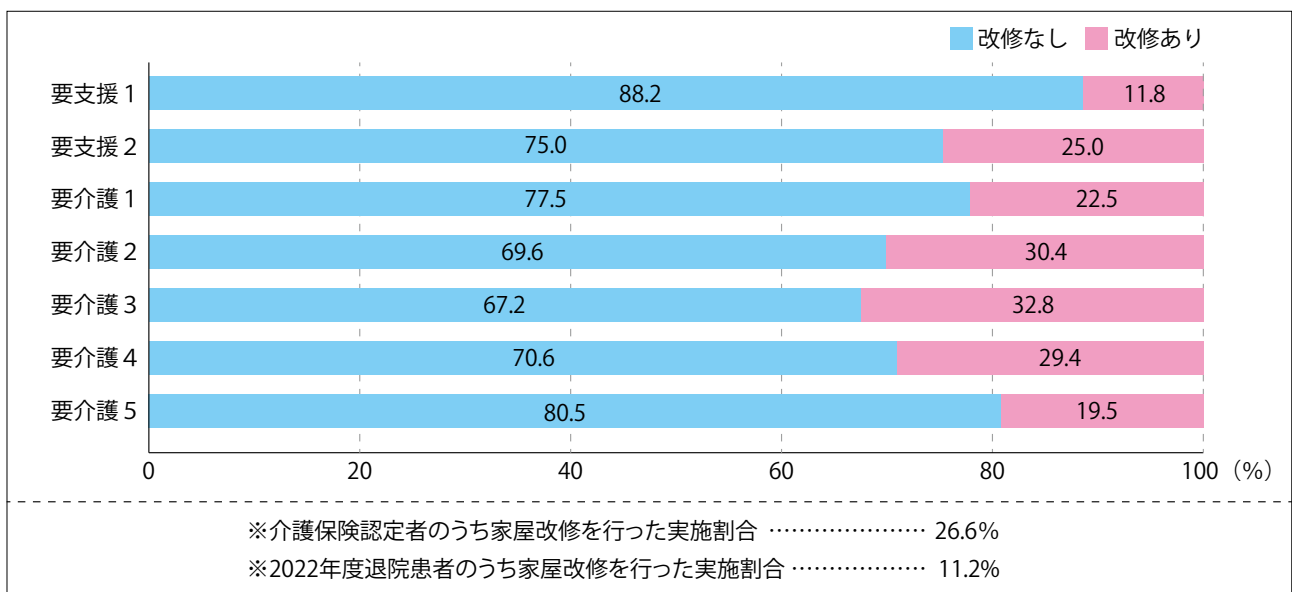
当院では必要に応じて、退院前にスタッフが患者さまのご自宅を訪問し、必要な家屋改修や福祉用具の導入を検討する「家庭訪問」を行っています。

2022年度は年間184件の家庭訪問を実施しました。

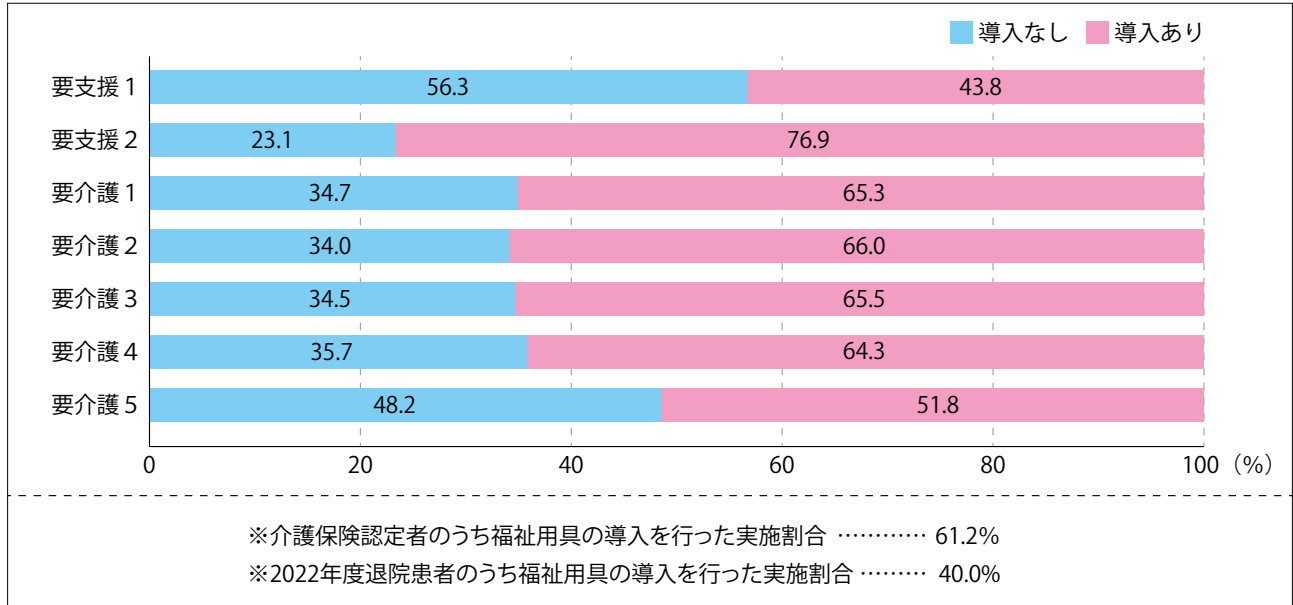
家庭訪問の実施日は退院日の平均：30.5日前でした。



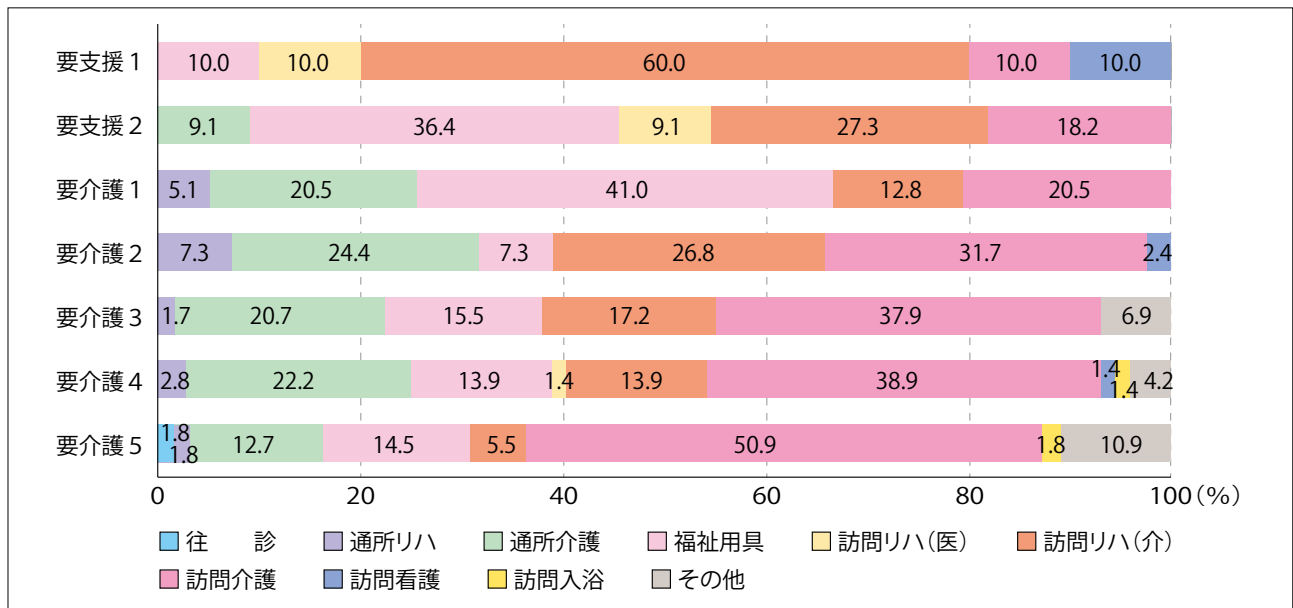
### ③介護保険認定者のうち家屋改修の有無 (n=75/282)



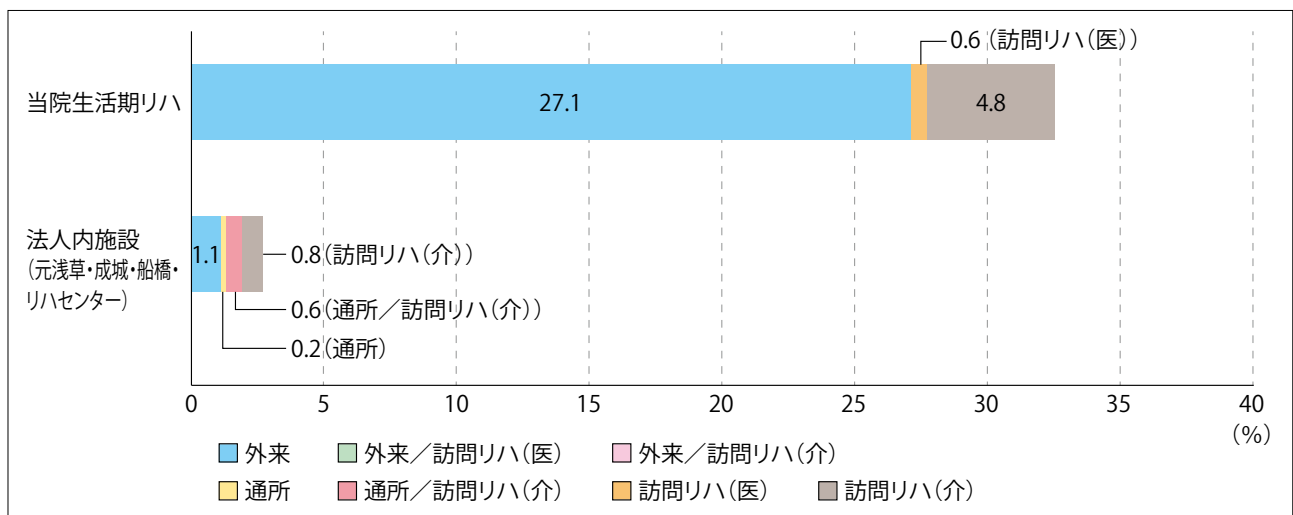
④福祉用具導入の有無（介護度別の割合と全体の割合）（n=267/436）



⑤利用サービスの割合（介護度別の割合）（n=286）

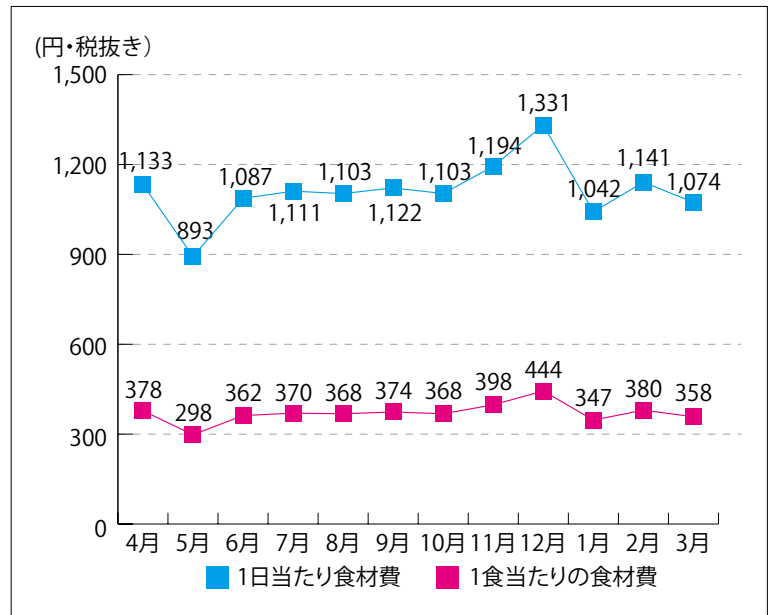


⑥退院患者の生活期リハ（法人内）への移行件数・療法の割合（外来・通所・訪問）（n=660）



⑦患者食の食材費

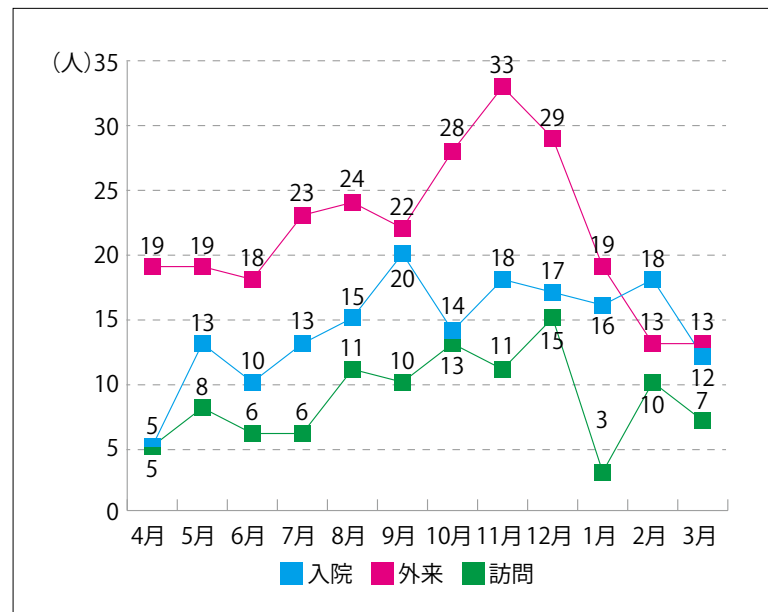
都内病院の標準的食材費の1.2倍をかけています。料理は、和食・洋食の専門調理師が調理を行い、季節の行事食などの提供も行っていきます。



⑧栄養指導件数 (入院・外来・訪問)  
(n=536)

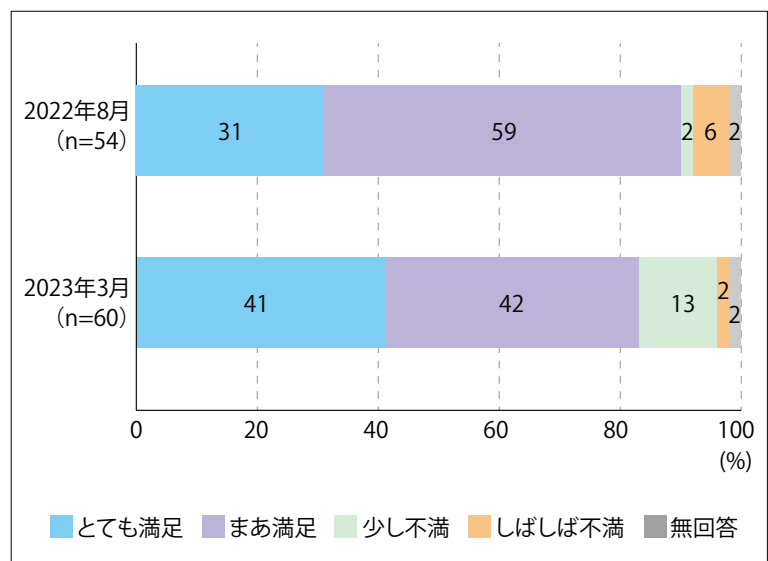
当院では、必要な患者さんに対して、入院・外来・訪問で栄養指導を実施しています。

脳卒中再発予防や生活習慣病の食事管理、食べる機能が低下した方への食形態指導、低栄養改善、体重管理など様々な栄養課題に対し、管理栄養士が個別に栄養指導を実施しています。



⑨嗜好調査 (満足度) 結果

年に2回、経口摂取の患者さま全員に記述式でアンケートをお願いし、食事の満足度・味付け・固さ・温度・サービス等を調査する事によって、食事改善に役立てています。



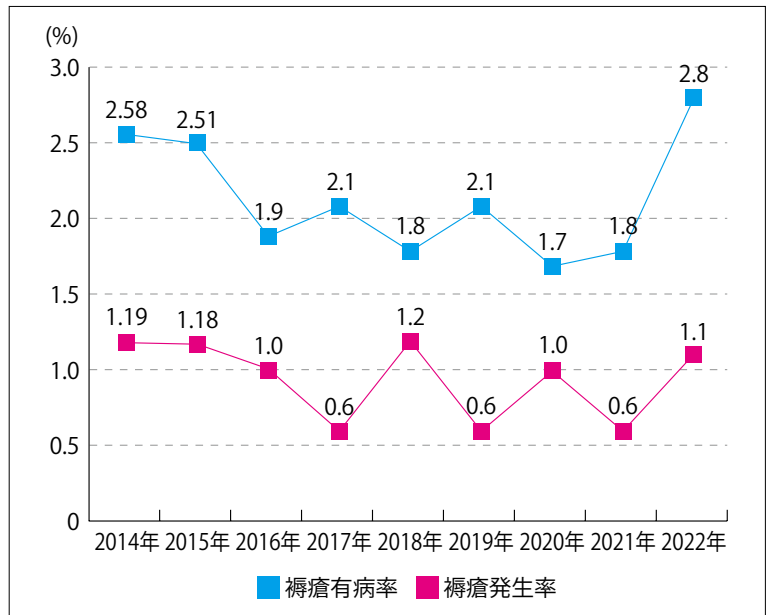
⑩褥瘡の発生率

褥瘡有病率算出方法：

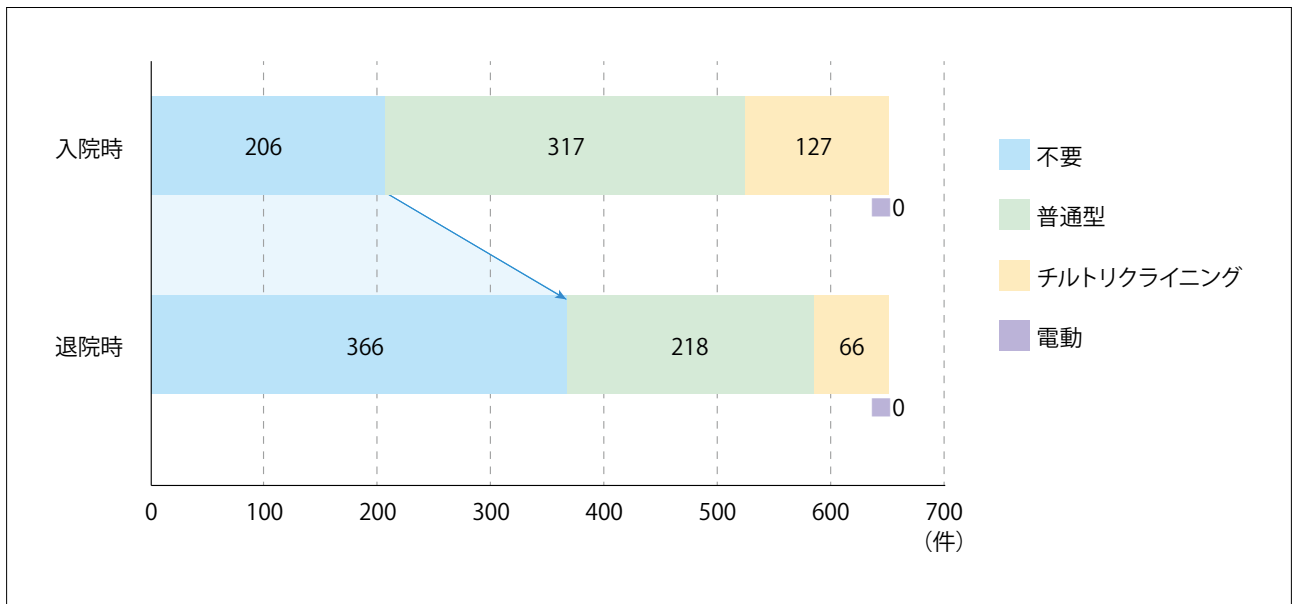
$$\text{褥瘡保有患者数} / \text{入院患者数} \times 100(\%)$$

褥瘡発生率算出方法：

$$\frac{\text{褥瘡保有患者数} - \text{持ち込み患者数}}{\text{入院患者数}} \times 100(\%)$$

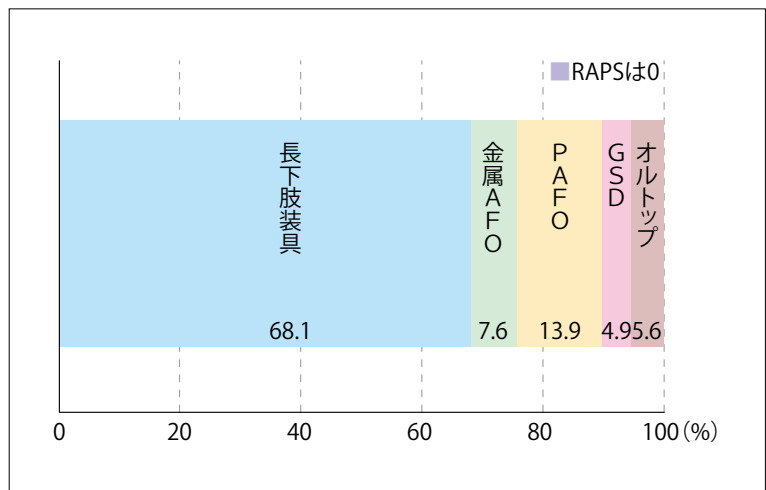


⑪車椅子使用数 (入院時・退院時) (n=650)



⑫下肢装具：種類別割合 (n=144)

当院入院後、初めて処方した下肢装具の種類



⑬ 下肢装具：

入院～処方までの期間 (n=144)

当院では、必要な患者さんに対して積極的な装具療法を実施しています。

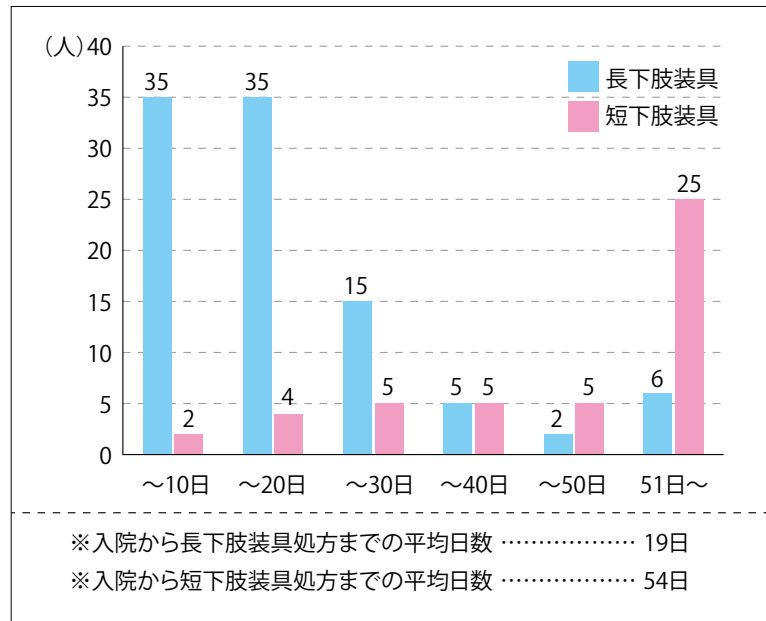
下肢装具とは、脳卒中などの病気によって動きにくくなった、または筋力がおちた足の機能を補うための装具です。

長下肢装具：

主に太ももから下の膝関節と足関節の動きをコントロールします

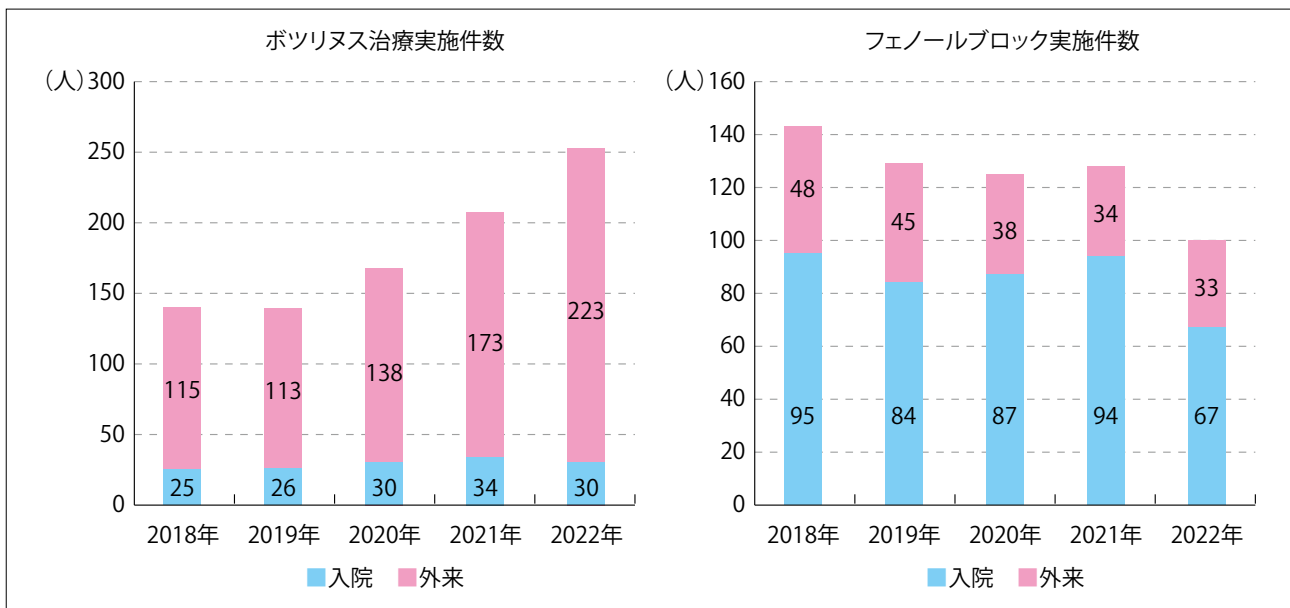
短下肢装具：

主に膝から下の足関節の動きをコントロールします



⑭ ボツリヌス・フェノールブロックの実施件数(入院・外来)

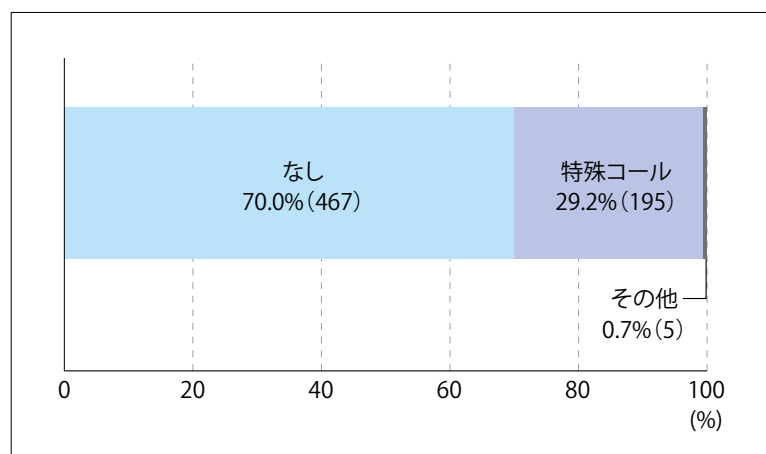
当院では入院中から痙縮治療を積極的に実施しております。



⑮ 入院時リスク対策の割合 (n=667)

当院では転倒予防対策として、①基準以上の人員配置、②転倒リスクの評価、③転倒予防対策の作成、④環境調整、⑤特殊コール、⑥情報共有の徹底、⑦介護指導を行っています。

入院時に 29.2%の方に特殊コールを設置し、対策を施行しました。



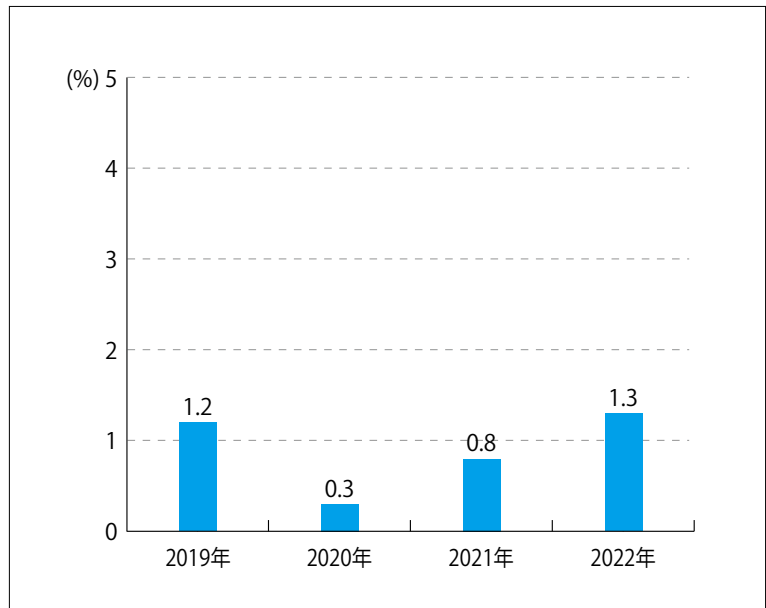
⑯身体抑制率

(抑制帯・四点柵・足元短柵・ミトン使用)

当院は身体抑制を行わないことを原則として看護・ケアを実践しています。

身体抑制率算出方法:

$$\frac{\text{身体抑制を実施した延べ数}}{\text{入院患者延べ数}} \times 100(\%)$$



⑰患者満足度 (n=209)

とても信頼している、おおむね信頼している合わせ 98.5%の評価を頂きました。

患者さまから

『皆様のご尽力により、思うよりも回復できた事とても感謝しております。退院時に皆様揃って見送りくださった時は、涙がこぼれました。』

『よく教育されていると思いました。「ありがとうございます」「行ってらっしゃい」「お帰りなさい」と気持ちのよい挨拶に感動しました。』

などご意見を頂きました。

